

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	たからさがし
住 所	岡山県岡山市北区御津高津120番地12
電話番号	086-724-5003

事業所番号	3310105998
管理者名	倉地 淳治
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)		5
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計 (注2)		5
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175 点 / 200点
----	-----------------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	31,471	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	6,282	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.01	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,414,905	円	利用者に支払った賃金総額	8,893,708	円	収支	2,521,197	円
-----------------	------------	---	--------------	-----------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	28,699,616	円	利用者に支払った賃金総額	28,162,057	円	収支	537,559	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	34,766,972	円	利用者に支払った賃金総額	34,493,967	円	収支	273,005	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
------------------------------	--------------------------

## ②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

## ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

## ④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

## ⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
---------------------	--------------------------

## ⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

## ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

## ⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 虐待防止研修～虐待防止の要は障害理解から～	
研修講師 トモニー・ぎずな 川西大吾氏	
実施日・受講者数 7月 10日 5人	

## ②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

## ③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 株式会社トモニーぎずな様	
実施日/参加者数 7月 11日 2人	
※他の事業所名 トモニーぎずな旭川様	
実施日/参加者数 7月 12日 6人	

## ④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 えこ便フェスタ	
主催者名 平林金属株式会社	
日時 7月 14日	
内容 フースにて他企業様へ事業所の紹介又営業活動を行う。	

## ⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
⑥当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 令和4年7月1日	
人事評価制度の対象職員数 6名	
うち昇給・昇格を行った者 6名	
当該人事評価制度の周知方法 対面にて	

## ⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～ 月 日	
就業時間	
職務内容	

## ⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

## ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※認証を受けた日 令和6年1月17日	
規格等の内容 ISO45001(労働安全衛生)、ISO14001(環境)	

## (Ⅵ) 経営改善計画

⑨指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	たからさがし
住 所	岡山県岡山市北区御津高津120番地12
電話番号	086-724-5003

事業所番号	3310105998
管理者名	倉地 淳治
対象年度	令和6年度

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p><b>活動場所:</b> たからさがし 平林金属御津第二工場内</p> <p><b>実施日程:</b> 令和6年4月1日から令和7年3月31日(基本は月曜日から金曜日) 平日午前9時30分から午後3時30分(休憩60分)</p> <p><b>生産活動・施設外就労の概要:</b> リサイクルに係る前処理や後処理の業務を行っています。 工場内で作業をさせていただいています。安全講習やISOの取組への参加により高いレベルでの安全意識を身につけていただきます。 年末年始の大掃除や、避難訓練等も工場と協力しながら実施をさせていただいております。</p> <p><b>利用者数:</b> 30名</p> <p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工場内に作業スペースを設けていただき、働かせていただくことで、就労に必要な基本的な所作や安全に配慮した実践的ルールやマナーを学びます。</li> <li>又初めての作業における手順の確認、リスクの確認を現場で行っています。</li> <li>動いていないフォークリフトに乗り、運転席からの歩行者の見え方を確認する等、安全に対する意識や、安全な行動を学びます。</li> <li>リサイクルの一端を担うことでより多くの人材にSDGsへの理解を深め、サーキュラーエコノミーへの関心を持ちながら幅広い分野で活躍できる知識を身につけ、一般就労を目指していただきます。</li> </ul> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>経験のない場所で、初めての作業を行うことで、新しい環境で作業を行う際の手順の確認や危険の回避について対応力がついてきています。</p> <p>又、忘れ物が無いかといった持ち物の確認や、作業工具等の事前準備の質が上がってきています。毎日の朝礼での保護具チェックの成果が出ています。</p> <p>日々様々なリサイクルの作業を丁寧に、そして魂を込めて一生懸命解体しています。回収した資源が社会でどう生まれ変わるのか説明を受けることで、現在行っている仕事に対する理解力、やる気が向上しています。自分たちの再生資源が社会の役に立っていると実感できます。ISOの規格認証も取得できています。他社のSDGsの事例を知ることもでき、有意義な取り組みとなっています。</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  <p>避難訓練の様子</p>  <p>安全教育の様子</p>

## 連携先の企業等の意見または評価

<p><b>【連携した結果に対する意見または評価】</b></p> <p>たからさがしの皆さんは、電源コード作業や銅パイプ作業、ラジエーター作業等の手作業で行う作業を、前向きに取り組んでいただいております。作業の精度、処理量と順調に成果が上がっており、感謝しております。</p> <p>より良い品質を目指し、作業手順の変更をお願いすることもあります。指導員の方と協力され、対応していただいております。</p> <p>工場内で作業することについて、毎朝の保護具チェックや正しい工具の使い方の指導、フォークリフト等の重機が近づいた際には安全な場所に退避するなど、指導員の方を介してご利用の皆さんへ伝わっており、安全への意識も高まり、安全な行動ができています。</p> <p>工場としても皆様の特性に応じ、指導員の方からの情報を活用して、安全な通路の確保をしたり、トイレを改装したり、車椅子の方も働きやすい環境の整備にご協力させていただいております。</p> <p><b>【今後の連携強化に向けた課題】</b></p> <p>時代や時期によって、作業の内容も少しずつ変わっており、新しい作業をお願いすることも増えてきております。</p> <p>作業手順は基より、作業前にはリスクアセスメントを必ず行っていただき、安全第一という意識を継続して持ち続けていただきたいです。</p> <p>今後も様々な種類の作業を提示させていただき、利用者様に適した作業をご提案できればと考えております。</p> <p>我々としても一般就労を視野に入れた人材を円滑に採用させていただくことが出来るよう、共に見守っていきたくと思います。</p>			
連携先企業名	平林金属株式会社	担当者名	横島 充

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	たからさがし	事業所番号	3310105998
住 所	岡山県岡山市北区御津高津120番地12	管理者名	倉地 淳治
電話番号	086-724-5003	対象年度	令和6年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

## &lt;活動内容&gt;

**活動場所：**平林金属御津第 2 工場内のホール  
**実施日程：**令和6年7月17日(月)9：30から2時間程度  
**実施した利用者の知識・能力に係る実施の概要：**  
 岡山県岡山北警察署 生活安全刑事課の方をお迎えし、  
 特殊詐欺予防校研修を開催しました。  
**利用者数：18名**

## &lt;目的&gt;

『特殊詐欺』について、具体的な事例や生活の中で注意が必要な事や常に新しくなる手口を知り、特殊詐欺に巻き込まれることなく、精神的に安定した気持ちで働いていただくことが目的です。  
 又、職員も防犯対策の最新の情報を知ること、被害にあわないよう具体的な助言の方法を学び、日頃の支援に活かします。

## &lt;成果&gt;

現役の警察官による手口や手段が具体例で示された研修であり、利用者も真剣に受講されていました。特殊詐欺の最新の手口を知ることができ、情報の更新ができました。今回も、受講後（受講中）に挙手して質問する利用者が見られました。あまり聞くことができない詐欺のことを気軽に質問を受け付けてくださり、貴重な機会となっています。今後も定期的に開催すべきとの声が多く、毎月のISO教育の時間に合わせて、注意喚起を行っています。

## &lt;活動の様子&gt;



御津第2工場内のホールで受講する様子



## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

## 連携した結果に対する意見または評価：

多くの方に特殊詐欺の手口や SNS の危険性について知ってもらい、被害に遭わないようにしていただきたい。

## 今後の連携強化に向けた課題：

特殊詐欺被害は増加傾向であることから、引き続き、連携して講話をさせていただく等の対策をしていきたい。

連携先企業（担当者）

岡山県岡山北警察署 生活安全刑事課

## 利用者からの意見・評価

## 参加した利用者からの意見・評価：

- ・具体的な例を教えてください、詐欺に遭遇した時に対処しやすくなりました。
- ・携帯電話に海外からの電話がかかることが多く、身近に感じていました。対応方法がわかって良かったです。
- ・毎年こういった研修をしていただいで困る人が減ったら良いです。
- ・なにか変わったことがあると管理者や指導員へすぐに相談します。といった声がありました。